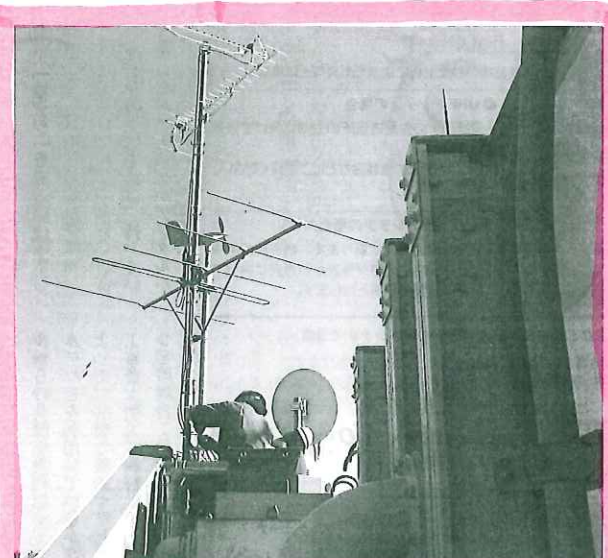


デンキやさんにも心配です

「二〇一一年、テレビが映らなくなりません」と聞いて、何のことだか分からない人は、必ずこの先をよく読んでください。また、分かっているという人も一読しておくといえましょう。わが家の地デジ対策に意外な落とし穴が潜んでいるかもしれませんよ…。

放送が停止するので 映らない

「テレビが映らなくなると聞いて、電波障害で」「二重に映るのか」とか「ゆがんで映るのか」と思っている人はいませんか？ 二〇一一年に起こるのは電波障害ではなく、停波（電波が停まる）です。つまりわが家のテレビが画も音も出なくなり、まるで砂嵐のような画面になるのです。この時点でテレビを見られるのは、地デジ対策が済んでいるテレビだけです。でも「わが家の液晶（またはプラ



アンテナ設置場所も取り付け方法もさまざま。「現地に行かなければわからない」のだ 写真提供/東京アンテナ工事

ズマ）テレビは新しいからだいじょうぶ！」なんて油断している人はいませんか？ 「新しいテレビだから」「地デジ対応型だから」といっても、わが家で地デジが見

られるとは限りません。地デジを見るには、いくつかのハードルを超える必要があります。「地上デジタルテレビ」を買っても、手持ちのテレビに「地上デジ

「地域のデンキやさん」 の立場から

「地域のデンキやさん」の組合である全国電機商業組合連合会（全国電機連）の専務理事・大内孝典

タルチューナー」を付けても、テレビが映るとは限りません。「受信設備がない」「UHFアンテナが付いていない」などといったことから、インフラの整備が必要な場合もあります。ここでは地デジについて気になることを、あらためて専門家に伺います。

さんに伺いました。

「戸建のわが家。地デジ対策を済ませたいのですが…」

「まずテレビを買った店に相談を。複数のテレビがある家庭は一台目だけでなく、二台目、三台目の地デジ対策も忘れずにしましょう」

「電波が届いていても、すぐに地デジが見られるというわけではないのですか。」

「電波が届いていても、ケーブルテレビに入っている、購入後、コンセントを入れればすぐ見られるというわけではありません。デジタルテレビの本身はパソコンと同じといわれるほど複雑。端子の確認、チューナー内蔵テレビかどうかの確認（DVDレコーダーなどについても）、チャンネル設定、受信レベルの確認といった作業を経て、はじめてテレビ放送を楽しめるのです」

「地デジを見ているつもりがアナログだったというケースもあるとか？」

「デジタル放送への完全移行までの間、地上アナログ放送と同じ番組を地上デジタル放送でも流しています。そのため、地デジ対応型テレビにアナログをつないでいる

のに、地デジを見ていると思いついてしまうケースが…。機器はデジタルでも、きちんとデジタル接続にしていないうちに見られないこともあります」

「アンテナ工事の集中が懸念されると聞きましたが？」

「切り替えのかけこみ需要への対応が懸念されます。アンテナ工事の依頼が集中したら、マンパワーが足りなくなります。アンテナを立てるとして、二人がかりで一日二本が限度でしょう。屋根に上りますから、真夏や雨の日の作業は大変です。日中でなければできませんしね。天候や時間帯に左右されるという事です。また、アンテナを立てることばかりが仕事というわけではなく、ほかの仕事もあるのに対応が難しくなってくることもあるかもしれませんね」

「消費者にメッセージを」

「早めの準備で地デジのメリットを享受してほしいですね。そしてテレビを購入する際には、正しく設置してくれる販売店を探しましょう。きちんと見られるようになるまで、責任ある対応をしてくれる店を。例えば近所の電器屋さん、その一つと言えます」

マンションなどの アンテナ工事 専門業者の立場から

東京アンテナ工事株式会社の三矢宏社長に伺いました。

「地デジへの切り替えに向けて懸念されることは？」

「アナログ放送終了間際の駆け込み需要急増による技術者の不足と機材類の不足ですね。」

「技術者が足りなくなると、どうしても専門業者以外の業者による工事が増えます。つまり工事の品質が落ちます。しかしながら、需要が増えれば単価は上がりますので、終了寸前までおんびりしていると消費者は品質の低い工事を高い価格で行うことになりかねません。」

これを防ぐためには、地デジ導入工事をなるべく早く検討して実施することだと思います。そのた

めには、調査や見積もりなどを前倒しして、早急にマンション管理組合で地デジ導入を議論する必要があります」と思っています。

「東京スカイツリー開業の影響は？」

「東京タワーから東京スカイツリー（新東京タワー）にデジタル送信所が移動するのは、早くても二〇一二年以降と考えられますので、アナログ終了後東京スカイツリー開業とはならないと思われれます。したがって、まずは現行の東京タワーなどの地デジ送信所に向けて、地デジの受信ができる環境を各マンションで整える必要があります。その時点で地デジ導入に必要な工事は完了すると思われれますが、東京スカイツリーに送信所が完全に移行された場合、アンテナの方向などの調整や機器の調整が再度必要となる場合があります。」

「消費者にメッセージを」

「以上のことを踏まえて、専門業者を選択されたほうが間違いないと思います。価格だけではなく工事の質に重点を置いてほしいですね。あと三年ある？ あと三年しかない？ 専門業者としての答えは後者です」